

協議第 1 2 号

交替制勤務体制について

次の調整結果について協議を求める。

平成 2 3 年 1 2 月 2 2 日提出

神奈川県西部消防広域化協議会
会 長 加 藤 憲 一

調 整 結 果	1 交替制勤務体制は 2 部制とする。
---------	---------------------

(調整理由)

1 交替制勤務体制について

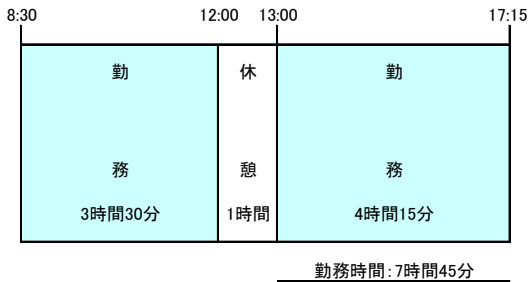
- ・ 消防の勤務体制は、「毎日勤務」と「交替勤務」に区別される。
- ・ 交替制勤務形態には、主に 2 部制と 3 部制があるが、小田原市消防本部及び足柄消防組合消防本部は、共に「2 部制」を採用していることから、広域化を円滑に進める上では、現状の勤務体制を継承することが望ましい。
- ・ 3 部制は、2 部制と比較して多くの人員が必要となり、現状以上の経費負担が生じることから、2 部制とすることが望ましい。

（協議第12号 交替制勤務体制について）関係資料

消防の勤務体制は、「毎日勤務」と「交替勤務」の2つに分けることができる。

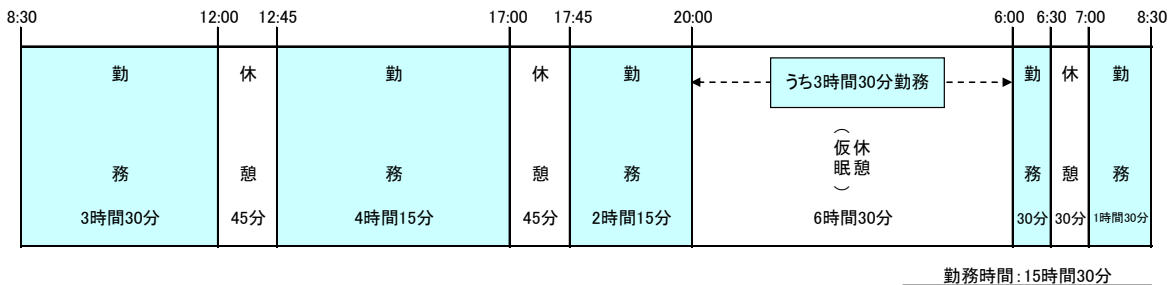
毎日勤務

- 毎日勤務は8時30分から17時15分までで、一般的な勤務体制である。
- 正規の勤務時間は1日7時間45分であり、1週間の勤務時間は38時間45分となっている。

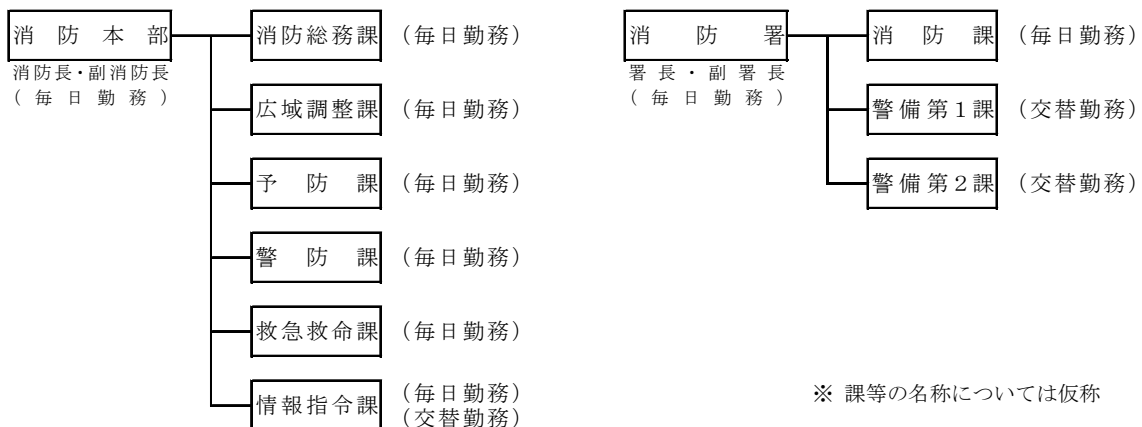


交替勤務

- 交替制勤務は8時30分から翌日の8時30分までの24時間勤務(1当務)である。
- 小田原市消防本部及び足柄消防組合消防本部は、共に2交替制をとっている。
- 交替制の勤務時間は1当務24時間のうち15時間30分であり、その他の時間には、休憩・仮眠時間が割振られている。
- 交替制勤務に就く職員は、常時出動可能な体制にあつて、主に消防活動の実施に当たる。



広域化後の所属別勤務体制イメージ



2 部制と 3 部制

2 部制 職員を 2 部に分け、**当務**（1 回の 2 4 時間拘束を 1 当務という）→ **非番**（当務明けの日をいう）の順で隔日ごとに交替勤務する体制のことであり、当務の職員は朝出勤して 2 4 時間の勤務につき、翌日の職員に交替して非番となる。

2 部制パターン表

課	割当	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	(日)
1課	A	○	×	○	×	●	●	○	×	○	×	○	×	●	●	
	B	○	×	●	●	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	
	C	●	●	○	×	○	×	○	×	●	●	○	×	○	×	
	D	○	×	○	×	○	×	●	●	○	×	○	×	●	●	
	E	○	×	○	×	●	●	○	×	○	×	○	×	○	×	
	F	○	×	●	●	○	×	○	×	●	●	○	×	○	×	
	G	●	●	○	×	○	×	●	●	○	×	○	×	○	×	
2課	A	×	○	×	●	●	○	×	○	×	○	×	●	●	○	
	B	×	○	●	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	
	C	●	○	×	○	×	○	×	●	●	○	×	○	×	●	
	D	×	○	×	○	×	●	●	○	×	○	×	●	●	○	
	E	×	○	×	●	●	○	×	○	×	○	×	○	×	○	
	F	×	○	●	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	
	G	●	○	×	○	×	●	●	○	×	○	×	○	×	○	

【凡例】

- …… 当直勤務(休憩時間を除く勤務時間は15時間30分)
- ×
- …… 非番
- …… 週休日
- △ …… 日勤日(休憩時間を除く勤務時間は7時間45分)

(人)

3 部制 3 部制とは、**当務**→ **非番**→ **週休**→ **当務**→ **非番**→ **週休**の 3 週 6 休のサイクルで、3 週のうち 1 回、2 部制にはない日勤日があるのが最大の特徴である。
2 部制と比較すると、拘束時間が短くなるため、それだけ多くの職員が必要となってくる。

3 部制パターン表

課	割当	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	(日)	
1課	A	○	×	△	○	×	●	○	×	●	○	×	●	○	×		
	B	○	×	●	○	×	△	○	×	●	○	×	●	○	×		
	C	○	×	○	×	○	×	○	×	△	○	×	○	×	○		
	D	○	×	●	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	△	○	
	E	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×		
2課	A	△	○	×	●	○	×	●	○	×	●	○	×	●	○		
	B	●	○	×	△	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×		
	C	○	×	○	×	○	×	△	○	×	○	×	○	×	○		
	D	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	△	○	×	○		
	E	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×		
3課	A	×	△	○	×	●	○	×	○	×	○	×	○	×	○		
	B	×	○	○	×	△	○	×	○	×	○	×	○	×	○		
	C	×	○	○	×	○	×	○	×	△	○	×	○	×	○		
	D	×	○	○	×	○	×	○	×	○	×	△	○	×	○		
	E	×	○	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×		

【凡例】

- …… 当直勤務(休憩時間を除く勤務時間は15時間30分)
- ×
- …… 非番
- …… 週休日
- △ …… 日勤日(休憩時間を除く勤務時間は7時間45分)

(人)

2 部制、3 部制のメリット・デメリット

	メリット	デメリット
2 部 制	少ない職員数で部隊が編成できる	部隊編成が日替わりで連携が難しい
		常時週休者が居るため全員対象の事務が円滑に進まない
3 部 制	部隊編成が固定されるため連携がとりやすい(職員の技量把握・訓練に良い)	部隊編成に職員を多く要する
	日勤日に研修、調査事項及び予防業務等を実施しやすい(時間外の縮減)	